

第 26 回議会報告会 報告書

地 域 名	大屋地域		
年 月 日	令和 6 年 5 月 2 日 (木)	会 場 名	大屋市民センター
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 00 分
参 加 数	男性 13 人	女性 0 人	合計 13 人
班 長	谷垣 満	司 会 者	植村 和好
報 告 者	津崎 和男	書 記	谷垣 満
班 員 名	谷垣 満、植村 和好、津崎 和男、川瀬 稔		
市 民		対 応	
報告に対する質疑	<p>① 地域の防犯カメラ設置実績が市内に 27 箇所あるとのことだが、何処についているのかわからない。どのように活用しているのか。また今後どのように活用していく考えか。常時監視しているのか。</p>	<p>① 区が設置する場合に県・市の補助制度を設けている。設置には録画される範囲の了承を得る必要があるが、人口減少により地域の目も弱くなりつつあるなかで、不法投棄や押し売りなどの犯罪抑止に活用していく考え。有事が発生した場合に録画を確認するもので、常時監視はしていないと認識している。</p>	
意見交換会での質疑	<p>① 市営住宅の草木が繁茂してくるなど、入居者だけでは対応できない場合に、市はどのような対応ができるのか。全てに市の対応を求めることは難しく、区としての対応も考えているが、そのような場合に草刈り機の貸与や、燃料の支給など協力してもらえるのか。</p> <p>他の市営住宅や空き家についても同様の課題がある。議会で取り上げてほしい。</p> <p>② 養父市は子育て支援が充実していると聞かすが、他市と比較してどのような部分が優れているのか。広く PR することで人口増加につながるのではないか。</p>	<p>① 以前、議会でも取り上げられており、基本的には入居者の方が管理することになっているが、高齢化など様々な事情がある。区の協力を得て行う場合に、市としてどのような支援ができるかについては、確認する。</p> <p>空き家でも同様の課題があることは議会でも取り上げられており、対策が必要であることは認識している。</p> <p>② 保育料は国の制度を市独自で拡充して無償化している。医療費も高校生まで無償化を拡大している。他市でも行っている政策もあるが、養父市は総合的に充実させている。</p> <p>明石市は、都市部の中で子育て支援を充実させることで近隣市と比較して優位性を示せたが、地方部は相対的に子育て支援には力を入れており、地方部間の移住による人口増にはつながりにくい実情もある。</p>	

	市 民	対 応
意見交換会での質疑	<p>③ 八鹿病院は地域の中核医療機関として頑張っている。人口減少の時代背景のなかで難しいことも理解するが、出産や医療は住民の安心につながる大きな要素である。力を入れて欲しい。</p> <p>④ 消滅可能性自治体として養父市の名前もあがっている。それらの情報は議員間で共有しているのか、また今後共有して行くような取組を行うのか。人口減少など将来的な展望をみんなで考えていく必要があると思う。中山間地の小さなまちでも人口が増えているところもある。市役所も考えているが議会の中でも政策を考えていくべき。</p>	<p>③ 一昨年11月から八鹿病院での分娩は休止している。医師の働き方改革により分娩を再開するには多くの医師の確保が必要である。全国的に少ない産婦人科医、小児科医の確保は困難な状況である。地域医療の維持、確保は重要であると認識しており、経営改善など八鹿病院も努力されている。</p> <p>④ 近年市内で生まれた子どもは年間100人前後であり、他から人が入ってこない限り人口減少は進行していく。また、進学等で都市部に出たのち、就職時に地元に戻ってこれない現実（給与の差や望む職種がない等）もある。人口の流入とUターン率を上げることが必要であることは認識している。議会としての研修などを通じて全体で取組むことも必要である。ご意見としてお聞きした。</p>
その他（提言など）	<p>① 政務活動費を活用して研鑽を積み重ねているが、内容を議員間で共有しているのか。内容を見ると全議員で共有することが有効な研修内容もあるのではないかと。</p> <p>② この議会報告会も以前から変わっていない。報告だけでなく住民の関心をひく報告会にして欲しい。北海道の鷹栖町議会が斬新な広報で市民にPRしている。参考にして参加者を増やすように努めるべきではないか。</p> <p>③ 木彫フォークアートが始まって30年、木彫展示館が20年になる。市が購入した入賞作品を預かっているが、保管場所が手狭で搬出入に苦労している。大切な財産であり適切に保管できる施設を求めたい。</p>	<p>① 個々の政務活動費を活用して会派で実施する場合や、議員間で研修内容を共有することもある。議会全体で行う研修の予算も設けており実施している。</p> <p>② 議会報告会の改善や参加人数の増加については議会としても取り組んでいきたい。開催日時の改善（昼間や週末など）や対象地域の見直し（自治協単位から地区単位への変更）も1案である。また、世代や対象を絞った意見交換を行う意味で高校生との意見交換会も始めている。ご意見を参考に改善に努めたい。</p> <p>③ 関宮地域局の分館に市内の文化財を集約して保管する予定であるが、展示等を考慮すると分離してしまう課題もある。新たに施設を建設することは難しいかもしれないが、ご意見としてお聞きする。</p>

その他 (提言など)	<p>④ 任期4年がまもなく終わる。各議員が掲げた公約の進捗状況や結果を評価する時期であると思う。来期に向けて一言ずつ、前向きな意見を聞かせて欲しい。</p>	<p>④ ・幅広い分野に取組めた訳ではないが、インフラ整備の充実に注力してきた結果、通学路の課題や護岸の改修など、達成できた部分もあると感じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代の困りごとを取り上げ政策につながったことで、やりがいを感じた。議会改革の条例や規則・計画も完成させた。一方で、市民と直に接して課題や困窮にふれる機会が少なかったと反省している。 ・子育て支援に医療費、保育料、給食費の3つの無償化に努めてきた。医療費、保育料は実現されたが、給食費は減免に留まっているので継続して取組みたい。その他、補聴器の補助制度や図書館の建設も実現できた。 ・自身の経験から福祉の充実、子育て支援の充実に努めてきた。带状疱疹ワクチンの接種補助や、医療用ウィッグや補正具、また小児の視力検査機器の導入などが実現できた。
備考 なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

令和6年5月15日

報告者 1班 班長 谷垣 満